

平成30年度

部会員会議
報告書

平成30年5月22日（火）
於：松阪市市民活動センター



公益社団法人 松阪法人会 女性部会

平成30年度 部会員会議 次第

開催場所・・・松阪市市民活動センター

1. 開会のことば 午後1時～
 2. 来賓紹介
 3. 部会長あいさつ
 4. 報告事項
 - (1) 平成29年度事業報告及び収支報告
 - (2) 一部役員改選（増員）
 - (3) 平成30年度事業計画及び収支予算
 5. 来賓祝辞
 6. 新入会会員紹介
 7. 部会員増強功労者表彰
 8. 閉会のことば
-

記念講演会

午後1時45分～

演題：『いのちのリレー』

講師：岩野 祥子 氏

事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

1. 諸会議等

名称	開催日	主たる議題	出席数	会場
部会員会議	6月12日	平成28年度事業報告及び収支報告の件 平成29年度事業計画及び収支予算の件	44	市民活動センター
正副部会長 会議	7月7日	県連女連協役員会報告 各委員会開催報告 今後の事業計画等の件	4	市民活動センター
正副部会長・ プロジェクト リーダー会議	12月5日	県連女連協 役員会報告 次年度事業計画等の件 今後の事業計画の件 平成30年度情報交換会の件 女性フォーラム「山梨大会」の件 本会全国大会「三重大会」松阪法人会実行委員会設置の件	6	市民活動センター
プロジェクト リーダー会議	12月19日	平成30年度情報交換会の件	5	長栄軒
	1月12日	役割分担等の件	5	教學舎
	1月29日	講師・発表・会場等の件	5	事務局
	2月6日	講師・発表内容等の件	5	市民活動センター
	3月8日	会場打合せ・発表内容等の件	5	フレックスホテル
	3月14日	講師打合せ	3	本居記念館
	3月27日	発表内容等の件	6	事務局
役員会	4月11日	正副部会長・委員長承認の件 委員選任の件 平成29年度事業計画の件 女性フォーラム「鹿児島大会」の報告	24	市民活動センター
	5月22日	平成29年度各役員等の件 部会員会議（6月12日）開催の件	20	市民活動センター
	5月22日	新役員会 各委員候補者の件 夏休み親子租税教室の件 平成29年度事業計画の件	11	相生亭
	6月20日	平成29年度事業計画等の件 夏休み親子租税教室の件 絵はがきコンクールの件 部会員増強の件	22	市民活動センター
	8月3日	夏休み親子租税教室役割分担等の件 絵はがきコンクールの件 今後の事業等の件	23	市民活動センター
10月4日	合同親睦ボウリング大会の件 税務研修会と健康講座の件 バス研修旅行の件 年末署長講演会と懇談会の件 租税教室（出前教室）の件 新春税務研修会と趣味講座の件	20	市民活動センター	

		第21回歩け歩け大会・税金展お手伝いの件 絵はがきコンクール選考等の件 平成31年度情報交換会の件		
	1月23日	平成30年度事業計画案・予算案の件 平成30年度（女性部会主体）公益事業計画案・予算案の件 県連第28回情報交換会の件 部会員会議の開催の件 女性フォーラム「山梨大会」参加の件 今後の事業予定等の件	19	市民活動センター
	3月14日	本会理事会の報告 平成29年度事業報告案・収支報告案 役員増員案の件 部会員会議開催の件 夏休み親子租税教室の件 バス研修旅行の件 健康講座の件 県連第28回情報交換会の件 部会員増強の件	20	市民活動センター
実行委員会	6月1日	夏休み親子租税教室の件	9	市民活動センター
	6月20日	夏休み親子租税教室の件 学校訪問について 役割分担について 絵はがきコンクールの件 取組み方について	10	市民活動センター
	7月10日	夏休み親子租税教室の件 各委員会からの選任名簿について 役割分担について 当日のスケジュール等について 今後の集客について 絵はがきコンクールの件 学校訪問の報告	11	市民活動センター
	7月24日	夏休み親子租税教室の件 役割分担等について 当日のスケジュール確認等について 各委員会集客の進捗状況報告	8	市民活動センター
	8月3日	集客数の途中経過報告 今後の集客対策の件 参加賞準備の件	7	市民活動センター
	8月8日	集客数の途中経過報告	16	市民活動センター
	8月18日	夏休み親子租税教室前日準備	23	教学舎
	9月4日	夏休み親子租税教室反省会	26	市民活動センター
	10月12日	絵はがきコンクールの件	8	市民活動センター
	10月13日	絵はがきコンクール選考会	3	松阪税務署
	11月2日	絵はがきコンクール（税金展）準備	4	教学舎
	11月7日	絵はがきコンクール（税金展）準備	4	教学舎

租税教室 実行委員会	10月3日	租税教室講師養成研修会参加	7	合同庁舎
	10月31日	役割分担等の件	8	マーマノン マーマ
	1月11日	リハーサル	11	市民活動 センター
	1月18日	豊田小学校との打合せ	5	豊田 小学校
	1月25日	第一小学校との打合せ	6	第一 小学校
	2月8日	反省会	7	市民活動 センター
総務・組織 委員会	7月6日	今後の事業の件	6	ラデルエール ブヱ
	9月22日	合同親睦ボウリング大会開催の件	5	LODGER
	10月12日	合同親睦ボウリング大会準備	6	市民活動 センター
	11月27日	年末懇談会準備	4	市民活動 センター
	3月27日	部会員会議打合せ	6	サンセリテ
税制・研修 委員会	6月27日	今後の事業の件	8	ひさみち
	8月8日	夏休み親子租税教室 役割分担等の打合せ 今後の事業の件 税務研修会開催 バス研修旅行実施	6	市民活動 センター
広報委員会	4月10日	「山ざくら」編集及び打合せ	6	市民活動 センター
	5月15日	「山ざくら」編集及び打合せ	6	市民活動 センター
	5月29日	「山ざくら」反省会	7	マーマノン マーマ
広報・厚生 委員会	7月3日	今後の事業の件	9	ミカマーレ
	7月21日	夏休み親子租税教室役割分担の件	6	市民活動 センター
	10月23日	「鈴の和」役割分担の件	6	彦兵衛
	11月2日	「鈴の和」「山ざくら」編集及び打合せ	6	市民活動 センター
	2月9日	「山ざくら」編集及び打合せ	6	市民活動 センター
	3月8日	「山ざくら」編集及び打合せ	6	市民活動 センター
	3月14日	「山ざくら」編集及び打合せ	7	市民活動 センター
	3月17日	「山ざくら」編集及び打合せ	2	コメダ 珈琲店

2. 諸事業等

開催日	名 称	出席数
4月7日	第12回女性フォーラム「鹿児島大会」 輝け女性！その風は南から 記念講演会「明日の社会と税金を語る ～霞が関からワシントンまで～」 講師：(株)国際協力銀行 代表取締役専務取締役 林 信光 氏	5
6月9日	部会員会議 記念講演会 テーマ：「笑いの大切さ」 講 師：日本笑い学会三重支部事務局長・看護師 中村 富美 氏 山ざくら 19号発行	42
8月20日	第9回 夏休み親子租税教室 第1部：税金クイズ「ゆるキャラ達とクイズをしよう」 第2部：マスクプレイオペレッタ「踊る!!平成の赤ずきんちゃん」 対象者：松阪税務署管内の小学校児童	780 関係者 35
9月4日	臨時山ざくらだより発行	
7月～9月	税に関する絵はがきコンクール 対象：松阪税務署管内の小学5・6年生児童	465
10月3日	租税教室講師養成研修会 講師：津税務署 税務広報広聴官 小学校児童を対象とした円滑な租税教室に向けて講師としての心構え 及び授業の進め方等の知識の習得	8
10月14日	歩け歩け大会（本会主催） 清流“櫛田川”を望みながら「茶畑ウォーキング」	396
10月25日	合同親睦ボウリング大会 サンパークボウリング場	45
10月27日	事業活性化研修会ATM交流会（明るく・楽しく・前向きに） テーマ「■会員増強 ■租税教室 ■研修活動 ■広報活動」	5
10月30日	税務研修会「世代交代と税金」 松阪税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 佐々木康成 氏 健康講座「乳がん啓発講演会」 テーマ：形成外科とは・乳房再建という選択肢・乳がん手術治療の変遷・ 国内外での乳房全摘+乳房再建の現状・乳腺外科と形成外科の 役割など 講 師：市立四日市病院 乳腺外科部長 水野 豊 氏 市立四日市病院乳腺形成外科医師 梶原 愛莉 氏	37 36
11月11日	税金展 絵はがきコンクール表彰式	12
11月16日	桑名法人会との交流会とバス研修旅行 川越テラ46→桑名「魚重楼」にて桑名法人会女性部会員の皆さんと交 流会→ジャズドリーム長島	27

12月11日	署長講演会 演題：「年の瀬よもやま話」 松阪税務署長 二村 重紀 氏	29
	年末懇談会・税金クイズ表彰	34
12月22日	税制改正要望活動 松阪市長 竹上 真人 氏・松阪市議会議長 山本 芳敬 氏	1
1月11日	松阪税務署長との対談（本会主催）	2
1月25日	租税教室 豊田小学校6年生 DVD：「マリンとヤマト不思議な日曜日」 授 業：税の意義と役割、税金クイズ	24 関係者 8
2月6日	税務研修会「交際費アラカルト」 松阪税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 佐々木康成 氏 趣味講座「多肉植物タブローを作ろう」 日本ハンギングバスケット協会三重県支部 垂水 紀子 氏	21
2月8日	租税教室 第一小学校6年生 DVD：「マリンとヤマト不思議な日曜日」 授 業：税の意義と役割、税金クイズ	41 関係者 8

収 支 報 告 書

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで

科 目	収入	支出	備 考
前年度繰越金	241,081		
受 取 負 担 金	495,000	0	年会費
管 理 費	88,000	223,087	
役員会費	88,000	123,550	
委員会費	0	60,000	
通信運搬費	0	32,275	
印刷製品費		1,737	
渉外慶弔費		5,000	
雑費		525	
事 業 費	687,480	813,802	
部会員会議・記念講演会	0	41,034	
年末懇談会	233,250	262,766	
ボウリング大会	62,450	61,374	
税務研修会	0	6,690	
税金クイズ	0	20,000	
バス研修会	214,980	294,080	
山ざくら発行		42,120	
健康講座		18,538	
趣味講座	41,800	56,152	
公益事業	135,000	11,048	夏休み租税教室協賛金
収 支 計	1,270,480	1,036,889	
当年度 収益計－費用計	233,591		
次 年 度 繰 越	474,672		

委 員 会 別 名 簿

敬称略

委 員 会		会 員 名	事 業 所 名	役 割 分 掌
部 会 長		山 中 藤 枝	(有) 教 學 舎	
直 前 部 会 長		岡 み どり	(株) 柳 屋 奉 善	
副 部 会 長	総 務 ・ 組 織 担 当	村 林 美 保	(株) ム ラ キ	
	税 制 ・ 研 修 担 当	岩 佐 美 和 子	(医) イ ワ サ 小 児 科	
	広 報 ・ 厚 生 担 当	森 岡 弓 子	(株) サ ン キ ョ ー レ ン タ リ ー ス	
プ ロ ジ ェ ク ト リ ー ダ ー		※ 服 部 尚 子	(株) 長 栄 軒	県 連 協 議 委 員 担 当
		森 谷 和 歌 子	(株) ア ク テ ィ オ	※ 協 議 委 員
		福 井 ゆ か り	大 同 生 命 保 険 (株) 伊 勢 営 業 所	
総 務 ・ 組 織	委 員 長	林 華	(株) SECOND SCRUM INC.	部 会 員 会 議 に 係 る 事 項
	委 員	荒 木 美 香	(株) ア ラ キ	記 念 講 演 会 に 係 る 事 項
	委 員	稲 葉 嘉 子	(株) イ ナ バ	懇 談 会 に 係 る 事 項
	委 員	神 保 康 代	(有) 三 重 和 運 堂	会 員 増 強 に 係 る 事 項
	委 員	永 井 恵 子	大 同 生 命 保 険 (株) 伊 勢 営 業 所	ポ ウ リ ン グ 大 会 に 係 る 事 項
	委 員	西 口 喜 代 子	(株) ア ン デ ル セ ン	※ 歩 け 歩 け 大 会 に 係 る 事 項
	委 員	松 田 節 子	(株) 東 海 ラ ミ ッ ク ス	
税 制 ・ 研 修	委 員 長	西 山 せ い 子	(有) 山 喜	税 務 研 修 会 に 係 る 事 項
	委 員	元 坂 桐 子	元 坂 酒 造 (株)	税 金 ク イ ズ に 係 る 事 項
	委 員	垂 水 紀 子	(医) 垂 水 会	研 修 旅 行 に 係 る 事 項
	委 員	長 嶋 富 美 子	三 重 ガ イ ハ ツ 販 売 (株)	税 を 考 え る 週 間 事 業 に 係 る 事 項
	委 員	東 地 恵 美 子	(株) 東 自 動 車	
	委 員	松 本 比 登 美	松 阪 興 産 (株)	
	委 員	濱 田 純 子	(有) 余 谷 木 材	
広 報 ・ 厚 生	委 員 長	竹 内 仁 代	ク ラ ギ (株)	山 ざ く ら 発 行 に 係 る 事 項
	委 員	伊 藤 康 恵	(株) マ ス ダ 本 店	広 報 誌 及 び 報 道 機 関 へ の 情 報 の 発 信
	委 員	榎 希 充 子	松 阪 プ ロ パ ン (有)	健 康 講 座 に 係 る 事 項
	委 員	鈴 木 明 子	ベ ル ウ ョ ム エ ス テ ー ト (有)	厚 生 事 業 に 係 る 事 項
	委 員	林 絢 子	(有) 林 商 店	
	委 員	三 宅 美 紀 子	(株) フ ラ ワ ー 藤	

平成30年度 事業計画

開催年月	会 議 ・ 事 業 名	本会事業
平成30年 4月	第13回女性フォーラム「山梨大会」(4/12) 正副部長・プロジェクトリーダー会議(4/19)	理事会(4/25)
5月	部会員会議・記念講演会(5/22) 正副部長・プロジェクトリーダー会議(5/22) 山ざくら21号発行	総会(5/25)
6月	正副部長・プロジェクトリーダー会議 役員会 バス研修旅行(6/27)	
7月	正副部長・プロジェクトリーダー会議 役員会 県 女性部会連絡協議会役員会(7/5)	
8月	正副部長・プロジェクトリーダー会議 第10回 夏休み親子租税教室「税ってなあ〜に!!」(8/11) 第8回 税に関する絵はがきコンクール募集 県 女性部会連絡協議会(8/30) 税務研修会・健康講座	
9月	正副部長・プロジェクトリーダー会議 役員会 第13回合同親睦ボウリング大会 租税教育活動「租税教室講師養成研修会」	夏期講演会(9/7) 理事会
10月	第22回歩け歩け大会(本会共催) 正副部長・プロジェクトリーダー会議 情報交換会(10/23)	
11月	役員会 絵はがきコンクール表彰式・展示(11/10・11) 税金クイズ発行 税制改正要望(陳情)	
12月	署長講演会・年末懇談会 税金クイズ表彰式 県 女性部会連絡協議会役員会	年末署長講演会 理事会
平成31年 1月	役員会 署長との新春対談(本会共催) 租税教育活動「租税教室」	
2月	新春税務研修会 県 女性部会連絡協議会役員会	理事会
3月	正副会長会議 役員会	

※上記の他、各委員会活動は随時開催する。

※会議・事業は変更する場合があります。

収支予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

収入の部

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	474,672	
受取負担金	625,000	通常会費@5000×125名
雑収益	27,000	署・本会参加会費他
計	1,126,672	

支出の部

科 目	金 額	備 考
管 理 費	190,000	
役員会費	40,000	
委員会費	60,000	
通 信 費	35,000	
印刷製本費	25,000	
渉外慶弔費	30,000	
事 業 費	485,600	
部会員会議・記念講演	55,000	
年末講演会・懇談会	80,000	
ボウリング大会	20,000	
税 務 研 修 会	57,500	3回予定・新春税務研修会含む
税金クイズ	25,000	
バス研修会	150,000	
山ざくら発行	75,600	
健康講座	22,500	
予 備 費	200,000	
次年度繰越金	251,072	
計	1,126,672	

※科目間・事業間の流用を認める

公益社団法人松阪法人会 部会運営規程

(目的)

第 1 条 この規程は、公益社団法人松阪法人会（以下「本会」という。）定款第 40 条の規定に基づき、部会の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(部会組織)

第 2 条 本会に次の部会を設置する。

(1) 青年部会

(2) 女性部会

2 必要に応じ、理事会の承認を得て臨時の部会を置くことができる。

(部会の権限)

第 3 条 部会は、本会の事業計画に従って各部会の実状に応じた事業を自主的かつ積極的に推進するものとする。

(部会会計)

第 4 条 部会の会計は、原則として本会の会計責任者が管理する。ただし、部会に移管されたものについては、それぞれの責任者が管理できるものとする。

2 部会の収支については、遅滞なく本会会長に報告しなければならない。

(部会員)

第 5 条 部会員の資格等については、別に定める会則によるものとする。

(部会役員)

第 6 条 部会には、部会運営に必要な役員を置き、部会員の中から選任する。

2 部会役員のうち 1 名を部会長、若干名を副部会長とし、部会役員の互選により選任する。

(顧問・相談役)

第 7 条 部会に顧問・相談役を置くことができる。

2 顧問・相談役は、役員会の推薦により部会長が委嘱する。

3 顧問・相談役は、部会長の諮問に応じる。

(部会役員の職務)

第 8 条 部会長は、所属部会を代表する。

2 副部会長は部会長を補佐し、部会長に事故ある時はその職務を代行する。

(部会役員の任期等)

第 9 条 部会役員の任期等については、本会役員の規定を準用する。

(部会の会議)

第 10 条 部会の会議は、部会員会議及び役員会とし、必要に応じて部会長がこれを招集する。

2 部会員会議は部会員の全員をもって組織し、役員会は部会役員の全員をもって組織する。

3 部会員会議及び役員会の議長は、部会長をもってこれに充てる。

4 部会における会議の運営については、本会定款の規定を準用する。

(本会への報告)

第 11 条 部会長は、会員会議及び役員会の審議事項のうち重要なものについて、遅滞なく本会会長に報告するものとする。

(改 廃)

第 12 条 この規程を改廃するときは、理事会の承認を得なければならない。

附 則

この規程は、公益認定を受け移行の登記をした日から施行する。

公益社団法人松阪法人会 女性部会会則

(名称)

第1条 この会は、公益社団法人松阪法人会（以下「本会」という。）女性部会（以下「本部会」という。）と称する。

(事務所)

第2条 本部会は、事務所を本会事務局に置く。

(目的)

第3条 本部会は、本会部会運営規程第3条の規定に基づき、女性としての視点に立って本会の事業を積極的に推進するとともに、研修会及び親睦交流等を通じて資質向上を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本部会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 本会の行う各種行事への参画及び推進
- (2) 税務及び経営に関する研修会、講演会及び懇談会の開催
- (3) 会員相互の啓発と親睦を図るための行事
- (4) その他、本部会の目的達成に必要な事業

(部会員)

第5条 本部会の部会員は、本会の会員企業に所属する役員または従業員で、本部会の目的及び事業に積極的に協力し、本部会の趣旨に賛同する者によって組織する。

(役員)

第6条 本部会には次の役員を置く。

- (1) 部会長 1名 副部会長 6名以内 委員長 6名以内 理事 若干名
- (2) 役員の退任基準年齢は、満75歳とする。

退任基準年齢の判定日は、それぞれ改選が行われる年の3月31日とする。

任期中に退任基準年齢に達した場合は、その任期満了まで在任するものとする。

(負担金)

第7条 本会の運営に必要な経費は、原則として、本会の定める予算によってまかなうものとする。

(1) 部会の運営に充てるため、毎年度5,000円の負担金を支払わなければならない。

2 部会長は、必要に応じて臨時の負担金を徴収できるものとする。

(入会)

第8条 本部会に入会を希望する者は、別に定める「公益社団法人松阪法人会女性部会入会申込書」に所要事項を記載し、本会事務局に提出する。

(退会)

第9条 本部会の退会を希望する者は、別に定める「公益社団法人松阪法人会女性部会退会届出書」に所要事項を記載し、本会事務局に提出する。

ただし、本会の会員資格を喪失した会員企業に所属する役員及びその従業員は、「公益社団法人女性部会退会届出書」を提出しなくても、本会事務局で退会の手続きをすることができる。

(その他)

第10条 この会則に定めのない事項については、部会長がこれを決定する。（役員会の決議を経て取り扱うものとする。）

(改廃)

第11条 この会則を改廃するときは、役員会の承認を得なければならぬ。

附 則

この会則は、公益認定を受け移行の登記をした日から施行する。

2 平成29年1月25日から施工する。

----- MEMO -----

松阪法人会女性部会の歌

1 歴史を誇る 松阪の

朝日に輝く 山桜

税の知識を 学びつつ

今日の幸せ かみしめて

企業につくす 法人会

ああ楽しき集い 女性部会

2 もみじ葉映える 高見山

流れは清き 香肌峡

納めし税を 見守りて

明日に夢を ふくらませ

地域につくす 法人会

ああ希望にみちた 女性部会

3 四季をいろどる 大台ヶ原

お茶の香りや 多気の郷

ともに結びし 納税だすき

未来に道を 開かんと

社会につくす 法人会

ああ みなぎる力 女性部会



法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である